

令和 6 年度 地域DX推進ラボの在り方等に関する検討会について

令和 7 年 2 月 2 6 日

経済産業省 情報技術利用促進課

1. 背景・趣旨

経済産業省及び独立行政法人情報処理推進機構（IPA）は、IoT・ビッグデータ・AI 等の先進技術を活用して効率的かつ効果的に地域課題の解決を図るとともに、地方の経済発展を推進する取組を支援するべく、平成 28 年 6 月に「地方版 IoT 推進ラボ」を制度化し、全国 106 地域の取組を選定・支援してきた。

「地方版 IoT 推進ラボ」の創設から約 6 年が経過し、DX の推進が求められる中で、全国各地域から、「地域社会全体で DX に取組、地域産業・企業の競争上の優位性を確立させたい」とのニーズが増大したため、DX 実現に向けた取組を加速化させるべく、令和 4 年 2 月に標記検討会を経て、同年 11 月には「地方版 IoT 推進ラボ」の一定の移行期間を設けるとともに、新たに「地域 DX 推進ラボ」という枠組みを立ち上げ。これまでに 43 地域を選定・支援してきたが、選定件数は鈍化傾向にある。

このような状況を踏まえ、経済産業省及び IPA は、「地方版 IoT 推進ラボ」の取扱い及び現行の「地域 DX 推進ラボ」の運用等も含めて本検討会ではその在り方等について議論する。

2. 論点

本検討会では、下記事項について議論を行う。

- ① 地方版 IoT 推進ラボの取扱い
- ② 地域 DX 推進ラボの運用の見直し

3. 開催スケジュール案

回	開催時期	議事（予定）
第3回	2月26日（水） 【本日】	1. 開会 2. 事務局説明 3. 自由討議 4. 閉会
第4回	3月19日（水）	1. 開会 2. 事務局説明 3. 自由討議 4. 閉会

4. 会議の運営等

- 検討会は、個別の企業等に関する内容に言及されることが想定されるため、原則として議事は非公開とする。
- 検討会の配布資料は、資料の内容を踏まえ、事務局が座長及び資料提出者と相談して対応を決定する。
- 議事要旨については、会議後速やかに作成し、原則として公開する。

以上